

IR (赤外線)・Red (赤)  
Green (緑)・Blue (青)  
4つのチャンネルの  
画像を  
これ一台で。



## IRGB-6500の特長

- 12億画素 (A3-2400ppi) を一発でスキャンする専用ソフトウェアを搭載。
- 1台4役。赤外線画像とフルカラー画像の反射・透過画像を一括スキャン可能。
- 白色光源、赤外線光源どちらも立体物に影が出にくい両側照明。
- 取り込み寸法は反射/透過モードで共通。プレビュー画像を共用可能。
- 白色光と赤外線光の結像レンズによる焦点位置ズレや倍率ズレをスキャナが自動補正。

## モデル名

反射モード	201911A1
反射/透過モード	201911A2

## 基本仕様

光源	白色 LED アレー 赤外線 LED アレー (発光中心波長 $\lambda$ = 850 nm)
センサ	CCD ラインセンサ
取り込み寸法	201911A1 : A3 ノビサイズ 310×437mm (全モード共通) 201911A2 : A3 サイズ 310×420mm (全モード共通)
光学解像度	2400 ppi
階調	各色 16 bit 入力 / 16 bit 出力
インターフェース	Hi-Speed USB
本体外形寸法	W656 × D458 × H158 mm (透過 H190 mm)
重量	15 kg (透過 20 kg)
消費電力	50 W (透過 55 W)
電源	AC 100-240 V, 50/60 Hz
標準添付 S/W	iMeasureScan Pro

## 応用事例

- 不可視インク/可視インクの印字品質検査
- 機能性フィルムの不具合解析
- 埋蔵文化財遺物木簡の画像データベース化
- 消えかかった古文書、古写真の可視化
- 偽造文書・贋作の真偽解析



伊勢型紙の商印判別 (左: 白色モード 右: 赤外線モード)  
資料提供: 常葉学園短期大学 名誉教授 稲葉昌代様